

2025 年 8 月 1 日

早稲田大学文学部社会学コース助手・助教公募のお知らせ

文学部社会学コースでは、下記の要領で助手・助教を募集いたします。応募される方は、以下の要領を参照のうえ、ご応募ください。

記

1 採用人数： 2 名

2 採用職名： 助手もしくは助教

※ 博士学位を取得した場合は、資格が「助教」となります。

※「助手」として嘱任された後に 博士学位を取得した場合には、所定の手続きを経て「助教」となります。

3 任期：2026 年 4 月 1 日より原則として 2 年間

※ 2 年経過後、研究業績及び勤務状況等を考慮のうえ、1 年の延長を認めることがあります。ただし、助手・助教としての継続在職期間の合計は 3 年を超えることができません。

※ 資格にかかわらず 2013 年 4 月 1 日以降に本学と雇用関係があり、今回の採用日までの間に原則として半年間の雇用契約を締結していない期間がない場合は、継続雇用契約期間に上限があります。そのため、雇用期間や再任用の有無・期間について、上記任期の通りとならない場合があります（なお本学に正規生として在学期間中の TA、RA としての雇用期間はここに含まれません）。

4 業務内容：

・ 文学部社会学コース・大学院文学研究科社会学コースの業務および文学学術院に関わる助手・助教業務（パソコンによる一般事務を行い、当コースの運営に積極的に関わることができること。コースホームページの作成・管理を行えること）。助教として採用された場合、学術院長の指示により授業を担当する場合があります。

5 就業場所・勤務時間・休日・休暇等：

・ 就業場所 原則として早稲田大学戸山キャンパス

・ 勤務時間等 所定労働日および勤務時間（始業・終業時刻、休憩時間）等は、本学規程による。なお、専門業務型裁量労働制（みなし労働 1 日 8 時間）を適用し、研究業務の性質上、業務遂行の手段及び時間配分の決定等については本人の裁量に委ねるものとする。

・ 休日 土曜日、日曜日、年末年始、国民の祝日、国民の祝日の一部に授業を実施することにより設ける臨時の休業日および大学創立記念日とする。但し、大学があらかじめ授業を実施すると定めた日を除く。

- ・休暇 労働基準法等法令に定められた休暇および、大学が特に定めた日。

6 待遇：

- ・給与・諸手当・通勤費は本学規程による。
- ・退職金は支給しない。
- ・厚生年金、健康保険、労災保険、雇用保険に加入する。

7 応募資格：

- ・本学文学研究科社会学専攻博士後期課程もしくは社会学コース博士後期課程在籍者、もしくは在籍経験者
- ※ 嘱任期間中に学籍を有している者が採用された場合、博士後期課程学生としての学費が免除となります。詳細は文学学術院事務所にお問い合わせください。
- ※ 本学助手歴のある方は再度助手として嘱任することはできません。

8 提出書類：

①履歴書（メールアドレスを明記すること）

②教育研究業績

（下記 URL から大学所定の「早稲田大学教員応募用履歴書」および「教育研究業績」をダウンロードしてください。履歴書に写真貼付は不要です。PDF 形式で提出してください。）

http://www.waseda.jp/flas/application_form/

③主要研究業績 3 点（PDF 形式で提出）

9 書類提出先：

以下のアドレス宛に電子メールで送信してください。

社会学コース運営主任 岡本 智周 宛 okamoto@waseda.jp

10 応募締切：

2025 年 9 月 8 日（月）17:00

※ 応募書類の受信を確認しましたら、受信した日の翌日までに受信した旨を返信いたします。返信が無い場合は、その旨を運営主任までご連絡ください。

※ 応募書類は本公募の用途に限り使用します。正当な理由なく個人情報第三者へ開示、譲渡、貸与することは一切ありません。応募書類につきましては選考終了後に破棄いたします。

11 その他：

- (1) 早稲田大学は、ダイバーシティ&インクルージョンの実現を推進しています。教員採用・昇進の人事審査において、性別、障がい、性的指向・性自認、国籍、エスニシティ、信条、年齢を理由とするいかなる差別も行わないことを申し合わせています。
- (2) 早稲田大学キャンパス内は指定屋外喫煙場所を除き、全面禁煙です。

以 上